

単 位 数	教 科 担 当 者	使用教科書・補助教材・その他
2	降幡 高志	改訂 生物基礎 (東京書籍) サイエンスビュー生物総合資料 (実教出版) リードα生物基礎+生物 (数研出版) チェック&演習 生物基礎 (数研出版)
必 履 修 学校必履修 <input type="radio"/> 必修選択 <input type="radio"/> 自由選択		

## ◆学習の目標

- ・正しい生命観を身に付ける。
- ・生物に対しての科学的な視点と考察力を身に付ける。
- ・文系選択者の履修であり、大学入学共通テストに対応できるようになる。

## ◆主な学習内容・方法

- ・講義や実験、問題演習を通して、知識の定着や思考力の伸長を図る。

## ◆到達目標と評価の観点

- 〔標準〕①生命の単位として、細胞の構造とはたらきについて説明できる。  
 ②生命活動に必要なエネルギーと代謝について説明できる。  
 ③遺伝情報を担う物質としてのDNAの特徴と、その情報に基づいて形質が現れるしくみを説明できる。  
 ④体内環境の維持のしくみを説明できる。  
 ⑤植生の遷移や物質循環を通して生態系の成り立ちを説明できる。また、その保全の重要性について認識している。  
 ⑥大学入学共通テストに対応できるようになる。
- 〔応用〕高校生物基礎で扱われる知識や理解を深め、生物学的に考察する能力と態度を養う。
- 〔評価の観点〕既習事項を活用し、それぞれの生命現象を生物学的に説明できる。

## ◆評価の方法

- ・年間の定期考査及び校内学力テスト、提出物等を総合的に判断して評価を行う。

## ◆年間予定授業時間

予定時数	70時間	1学期 ( 26時間)	2学期 ( 28時間)	3学期 ( 16時間)
------	------	-------------	-------------	-------------

◆学習のしかた（予習・復習・宿題・課題・その他）

- ・授業：その授業で自分が何をできるようになったのかを、常に振り返ることができるようにしましょう。文系の選択科目であるこの授業は、みなさんの学習の「ペースメーカー」です。限られた時間の中でせつかく生物の勉強をするのですから、自分なりのまとめ方、考え方、解法について常に考えて、仲間や担当の先生方と過ごす授業の時間を活用してもらいたいと思います。
- ・復習：授業で学ぶ内容は、既に「復習」です。せつかくの復習を無駄にしないよう、次の授業までの間に自分で見直して、さらに深く理解しましょう。授業では精選した内容で問題演習を行いますから、あまり幅広く手を広げすぎず、焦らずに、目の前のものにしっかりと取り組むことが大事だと思います。基礎・基本をまずはしっかりと定着させましょう。
- ・問題集は自分で解き、答え合わせをしてください。分からないところは、友人と話し合ったり、担当の先生に質問したりして、解決しておきましょう。勉強は自分でするものです。自分で計画的に学んでいく姿勢が大切です。

◆授業計画

学期	月	単元・教材等	単元ごとの時間数	学習の内容	学習到達目標
1 学期	4	生物の特徴	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物の多様性と共通性</li> <li>・遺伝情報の分配</li> <li>・エネルギーと代謝</li> <li>・光合成と呼吸</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・細胞の構造とはたらき、エネルギーの出入りと代謝の説明ができる。</li> </ul>
	5	遺伝子とその働き	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DNAの構造・遺伝子の本体</li> <li>・遺伝情報の発現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遺伝情報を担う物質としてのDNAの特徴とその情報に基づいて形質がつけられるしくみの説明ができる。</li> </ul>
	6	生物の体内環境	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体液という体内環境</li> <li>・免疫</li> <li>・腎臓と肝臓</li> <li>・自律神経とホルモン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体内環境の維持、免疫の仕組みの説明ができる。</li> </ul>
	7				
2 学期	8	植生の多様性と分布	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな植生</li> <li>・植生の遷移</li> <li>・気候とバイオーム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なバイオーム、植生の遷移、物質循環を通して生態系の成り立ちとバランスを説明できる。</li> </ul>
	9				
	10	生態系とその保全	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生態系</li> <li>・物質循環とエネルギーの流れ</li> <li>・人間活動と生態系の保全</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保全の重要性を認識している。</li> </ul>
	11	大学入学共通テスト演習	13	総合問題演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遺伝的多様性、種多様性、生態系多様性を説明できる。</li> </ul>
	12				<ul style="list-style-type: none"> <li>・制限時間の90%ですべての解答ができる。</li> </ul>
3 学期	1	大学入学共通テスト演習	16	総合問題演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制限時間の90%ですべての解答ができる。</li> </ul>
	2				
	3				